

石巻市博物館第6回特別展 開催要項

1. 展覧会名 「学んで、旅して、たのしむ浮世絵—広重美術館コレクション—」
2. 主 催 石巻市博物館
3. 企画・特別協力 天童広重美術館
4. 共 催 米沢市上杉博物館
5. 後 援
tbc 東北放送、ミヤギテレビ、k h b 東日本放送、仙台放送、NHK 仙台放送局、河北新報社、三陸河北新報社（石巻かほく）、石巻日日新聞社、ラジオ石巻 FM76.4、一般社団法人石巻観光協会、一般社団法人石巻圏観光推進機構
6. 開催場所 石巻市博物館 企画展示室
7. 開催期間 令和5年9月2日（土）～10月29日（日）58日間（うち開館日49日）
〔前期：9月2日（土）～10月1日（日）開館日26日間〕
〔後期：10月4日（火）～10月29日（日）開館日23日間〕
※展示替え作業：10月2日（月）・3日（火）
休館日 月曜日（祝日の場合は翌日休館）
8. 観覧料金 一般800円/高校生600円/小中学生400円
※上記料金を常設展の観覧も可能。
※20名以上の団体は2割引

9. 企画展の主旨

江戸時代の浮世絵師で、風景画の名手として知られる歌川広重の画業とともに、広重美術館（天童市）の持つコレクションの魅力を紹介する展覧会。広重の代名詞ともいえる東海道五十三次を日本橋から京都まで全宿場をさまざまなシリーズから展示する。さまざまな東海道シリーズを織り交ぜて展示することで、江戸の寺社や諸国の“大河と海”など名所絵の数々とあわせて、日本の風景を「旅」しているような気分で楽しむことができる構成とする。

また、初代～五代まで5人の広重の系譜をたどることで、江戸時代から昭和まで浮世絵を通じた時代の「旅」へと誘う。あわせて浮世絵の見方やつくられる工程・道具も紹介することで初めて浮世絵を見る人にもわかりやすい内容とする。

10. 展示構成

- 第1章 浮世絵のひみつ
- 第2章 江戸時代にタイムトラベル
- 第3章 肉筆画
- 第4章 東海道五十三次の旅
- 第5章 諸国名所めぐり～大河と海～
エピソード 五人の広重

11. 出品資料

前期 155点、後期155点

12. 関連企画

■講演会「天童と歌川広重のかかわりー広重美術館の魅力ー」(仮)

- ・日時：令和5年9月9日(土) 13:30～15:00
- ・会場：マルホンまきあーとテラス 小ホール
- ・講師：広重美術館 副館長 梅澤 美穂
学芸員 土屋明日香

■ワークショップ「浮世絵摺師に挑戦」

- ・日時：令和5年9月30日(土) 10:00～/14:00～ 2回実施予定
- ・会場：石巻市博物館(マルホンまきあーとテラス 博物館前ロビー)
- ・協力：公益財団法人アダチ伝統木版画技術保存財団